
電子機械設計・製作Ⅱ

第2回 基本設計

牛丸 真司
小谷 進
香川真人

青木悠祐
大沼 巧

後期スケジュール (改訂版)



電子機械設計・製作 II (3単位:週2回6コマ)							
1	9/27	P.3	基本設計・試作	16	12/5	P.6	システム結合
2	9/30			17	12/9		
3	10/3			18	12/12		
4	10/7			P.7	システム試験・改良		
5	10/14					19	12/19
6	10/17	P.4	詳細設計・試作	20	12/23	P.7	システム試験・改良
7	10/21			21	1/6		
8	10/24			22	1/13	P.8	社会実装実験
9	11/4			23	1/16		
10	11/7			24	1/20		
11	11/11	P.5	パート開発 部品製作・回路製作 ・プログラミング	25	1/23	P.8	社会実装実験
12	11/14			26	1/27		
13	11/18			27	1/28	MIRS発表会	
14	11/21			28	1/30	P.9	開発完了報告
15	12/2			29	2/6		
				30	2/10		

社会実装関連のコンテストについて



- 高専生等を対象とする社会実装を目的とする様々なコンテストがある。
- **MIRS**で検討したシステム企画・提案に対して、外部の評価を受けるために、コンテストに参加することは妨げない。

ただし、

- コンテストの評価（結果）は、電子機械設計製作(**MIRS**)の評価とは関連させない
- コンテストへの参加は、チームでなく個人ベースで行うこと。
 - 教員がレビューワとして内容的な面でバックアップすることはしない。
(事務的手続きのサポート、個人的な助言等は行う。)



- 全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト (DCON)
 - 主催：日本ディープラーニング協会
 - 「ものづくりの技術」と「ディープラーニング」を活用した作品を制作し、その作品によって生み出される「事業性」を企業評価額で競うコンテスト
 - <https://dcon.ai/2022/#about>
- 高専GIRLS SDGs x Technology Contest (GCON)
 - 主催：高専機構
 - 参加学生がSDGsの理念を理解し、さらには日頃行っている研究や学習がSDGsの観点から社会課題に対してどう貢献できるか考えることにより、未来の研究者・技術者としてより成長すること
 - <https://www.kosen-k.go.jp/gender/girl/gcon.html>



- 高専ワイヤレスIoTコンテスト (YCON)
 - 主催：総務省
 - 地域と密接に連携しつつ・・・独創的な提案により、
 - (1) 電波を有効かつ効率的に利用するための技術の実証
 - (2) 5GやIoTなどを含む電波利用システムの新たな利用方法等の実証に取り組むことで、地域特有の技術的課題の解決やワイヤレス人材の育成に資すること

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000428.html
- 社会実装教育フォーラム **青木先生より補足説明あり**
 - 主催：東京高専
 - 実社会における課題を解決するために、学生が1年間取組んだ社会実装の成果をコンテスト形式で発表する社会実装教育フォーラム

https://www.tokyo-ct.ac.jp/news/20220926_01/



- **静岡テックプランター** **大沼先生より補足説明あり**
 - 主催：株式会社リバネス
 - 参加対象：リアルテック領域（ものづくり、ロボティクス、モビリティ、IoT、人工知能、素材、バイオ、医療、ヘルスケア、食、農業、海洋開発、資源、環境、エネルギーなど）の県内大学等高等教育機関など研究機関が有する技術シーズをもとに世界を変えたい、世の中をよくしたい、社会課題や産業上の課題を解決したいという想いを持ち、創業あるいは新事業展開の意志がある方
- https://ld.lne.st/shizuoka/tp_shizuoka2022/